

2019年5月12日

原水爆禁止 2019 世界大会・科学者集会 第2回実行委員会

出席：河内、北川、小早川、豊島、中野、西垣、西嶋、三好、高橋

＜議事録＞

- (1) 日程、会場および集会のメインテーマは前回以下のように決定
 - ・日程：7月28日（日）午前9時半～午後5時
 - ・春日クローバープラザ（〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7）
 - ・メインテーマ 「九州・沖縄から東アジアの平和をどう構築するか」
- (2) 基調講演を石川捷治氏と鈴木達治郎氏に依頼することになっていたが、両氏から以下のようなタイトルで講演いただけたとの報告があった。
 - ・石川捷治氏（九州大学名誉教授）「東アジアにおける平和の条件」
 - ・鈴木達治郎氏（長崎大学核兵器廃絶研究副センター長）
「北東アジア非核兵器地帯にむけて—この機会を逃すな—」
- (3) 一般講演では、以下の講演の了解がえられているとの報告があった。
 - ① 岡本良治氏（九州工大名誉教授）「原子炉級プルトニウムと核兵器」
 - ② 亀山統一氏（琉球大学）「沖縄問題、東アジアの平和・安定、核兵器廃絶—『辺野古新基地反対』の県民意思がもたらしたもの—」
 - ③ 増山博行氏（山口大学名誉教授）イージス・アショア問題関連の報告
その他に、福岡県や佐賀県あるいはその他の九州各地からの報告、フロア発言を要請することにした。
- (4) 「科学者集会」にサブタイトル「～市民運動の役割と科学者の責任～」を付ける
- (5) 参加費を（一般：1000円、学生・院生：500円）とすることとした。
- (6) スケジュールについて
 - ・ビラを5月中に作成する
 - ・講演要旨の原稿を6月中に集める（ブックレットの予定は後日に決める）
- (7) 以下の民主的団体に呼びかけているとの報告があった。
 - ・県被団協、県原水禁、県原水協、市原水協、県平和委員会、県安保破棄実行委、新婦人県本部、県母親連絡会、県反核医師の会
非核の政府を求める会や生協連にも呼びかけてはとの意見があった。
- (8) その他
 - ・懇親会の候補として、会場の2階にあるレストランでどうかとの提案があり、後日視察することとした。また、当日の昼食にどうレストランに50個の弁当を注文することとした。
 - ・フィールドワークについて、太刀洗にある平和記念館が「反面教師」的な意味で面白いかもしないとの意見があった。
 - ・クラウドファンディングについては、JSA本部の佐藤氏に協力を要請することにした。

第3回実行委員会：6月8日 午後2時より九州大学筑紫キャンパス C-CUBE511 で